謹賀新年

結い　だより

第72号
発行
社会福祉法人　結い
〒703-8255
岡山市中区東川原18-1　203
TEL　086-206-7385
FAX　086-206-2801
発行責任者
前田　勝子

健康に気をつけ　安心して暮らせる生活を！！

社会福祉法人　結い
理事長　前田　勝子

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は社会福祉法人結いの活動にみなさまからの温かいご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

２０２２年に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は終わりが見えない中、昨年１０月中東ではイスラエル軍とパレスチナ自治区・ガサ地区を実行支配するイスラム組織ハマスの戦闘が始まりました。戦闘は激化し、イスラエル軍はハマスの壊滅を目標に大規模攻撃を行い、多数の民間人、特に多くの子供たちが犠牲になっています。その様相は規模と残忍さからジェノサイド(大量殺害)と化しています。戦禍の街で怯えながら暮らしている障害者、高齢者、子供たちのことを思うと心が痛みます。

一方、日本では長期化する円安、ロシアによるウクライナ侵略などの影響により食料品、ガソリン代、光熱費の高騰が続き、私たちの作業所運営にも支障を来たしています。

しかし、政府は 障害福祉予算が１５年間で3倍に増した」という視点から、２０２４年度のB型作業所の報酬金額の削減を検討しています。

今年は辰年です。辰年は 春の陽ざしが、あまねく成長を助ける年」と言われています。人知れず生きている人々に光が当てられ、みんなで助け合い、誰もが生きやすい年になればいいなと思います。

最後になりましたが、今年こそ、世界に平和が訪れ、社会保障費が充実し、みなさまが健康で幸せに暮らせる一年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

忘年会

一年の労を　みんなでねぎらいました。

ワークハウス・わくわく！

12月16日(土)、忘年会を実施しました。今までは職員が準備をしてきました。今年は、朝早くから事業所に来て焼きそば作りを手伝ってくれたKさん、遅れている作業を進めようと仕事に入ってくれたNさん、Tさんなどみんなが協力し合い時間までに準備が整いました。喜楽のオードブルに手作りの焼きそば・おでんなど、アットホームな手作りの会になりました。

食べきれないごちそうは、
おみやげに

欠しぶりだね！」「頑張ってる?」など普段建物が分かれているために久々に顔を合わせるメンバーさん同士の交流もあり、笑いの絶えない時間となりました。

最後に、一年の締めくくりとして来年に向けた抱負を一人ずつ語りました。一番多かったのは 健康に働き続ける」二番目に カラオケ費用を稼ぐ」 旅行に行きたい」など趣味に関する事が語られ、お互いに抱負を聞きながら大きくうなずきあっていました。

来年は「ふぐ料理」 お肉のフルコース」などこれまでに行ったことの無い場所での忘年会リクエストが出ました。

参加者12名と例年よりも小規模な忘年会でしたが、予定時間を大きく超える盛り上がりとなりました。全員で開催できるように、２０２４年も一致団結して事業に取り組んでいけるように頑張っていきたいと思います。

喜楽

12月23日(土)、昨年に引き続き喜楽での開催となりました。献立は、営業用のクリスマスオードブル・差し入れのお造りに巻きずしです。また、みんなでゲームやわいわい楽しく過ごし、とてもよい交流の時間となりました。ビンゴ大会の景品で喜楽のおうちDEごちそう券が当たったメンバーからは、『つもは高くて自分で買うことのできない『おうちDEごちそう』を頼むことができてうれしい。」との声も聞かれました。

喜楽の年末は、クリスマスオードブルに続きおせちの販売と、12月31日まで営業をします。そのため忘年会でほっと一息みんなで楽しい時間を持つことで、お正月休みまで頑張ることができます。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、また来年も頑張ろう！と会は締められました。

結い後援会への新規加入と継続のお願い

私達は、障害を持って生きていかなければならない人々へ、温かい行政と財政支援を要求するべく、今後も努力し続けます。しかし、私達の力だけでは微々たるものです。ぜひ「結い」後援会にご加入いただき、私達の活動を支えてくださいますようよろしくお願い致します。

また、２０２３年度分の会費未納の方につきましては、継続してご協力いただけますように何卒よろしくお願い申し上げます。

＜振込先＞　郵便振込口座　０１３６０－０－５７７５７
社会福祉法人「結い」後援会
（個人：年1口　千円　　団体：年1口　３千円）

障害がある人達の権利保障と生きづらさを抱えた人々の支援を目指して！

社会福祉法人　結い
業務執行理事
ハウスけやき　所長
髙橋　陽子

新年あけましておめでとうございます。

昨年はロシアとウクライナの戦争に続きイスラエルとパレスチナの再戦、日本の４３兆円の防衛費増ときな臭い気配がしてきました。優生保護法」が示してきたように戦争は国の役に立つか立たないかの価値で人の命の選別をします。今一度過去を振り返り新たな戦前を作り出さないためにどうしたらいいのか職員全体で考えていきたいと思います。

医療・福祉・教育の人材不足も深刻です。特に支援がなければ生活が成り立たない障害を持つ方々の暮らしを支える職員の人材不足は深刻で命に影響します。地域に目を向けると障害を抱えていなくても生きづらさを抱えている人たちが大勢おられます。

国内外の課題はありますが、法人内では次の世代に向け動き出しました。新しい時代に向けて課題は山積みですが、障害がある方々の権利保障とともに生きづらさを抱えておられる方々の支援も含め、関連機関と連携・協力し一歩ずつでもできることを積み重ねていかれるように、頑張りたいと思います。

大きな家族の輪を強固にし、10年後も発展出来るように

ワークハウス・わくわく！
所長　黒田　博美

新年、あけましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして、幸多き一年になりますことをご祈年いたします。

２０２３年は新型コロナウイルスの取り扱いが５類へと変更され、ここ数年続いた制限が緩和、徐々に新型コロナウィルス流行以前の活気を取り戻しつつある一年となりました。しかし、世界情勢を見れば、激しい戦禍にさらされている地域があります。国内においても急速な物価上昇に伴う生活苦や孤立、労働者不足に伴う社会の資源の減少問題など、現在だけではなく今後日本がどうなっていくのかという不安を抱かずにはいられないニュースが毎日飛び込んできます。働く、稼ぐということが、自分の生活を維持していくためにもより重要さを増してゆくのではないでしょうか。

ワークハウス・わくわく！は、数ある働く場の中でもハンディを抱えている方たちが「集い」働き」稼ぐ」場所です。２０２４年は、わくわく！の強みでもある大きな家族の輪をより強固にするとともに、この働く場を５年後、１０年後も継続・発展させていけるよう考えていく一年としたいと思います。

本年も、後援会の皆様並びに、ご家族の皆様のご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

働きたい」という仲間を増やすために

喜楽
所長　早瀬　文香

新年あけましておめでとうございます。

コロナ感染症が５類となり喜楽では数年ぶりに、会議食の注文も入るようになるなど世の中の変化を感じる一年となりました。念願だったエレベーターの設置工事も終わり、より多くの「働きたい」と願う当事者の方たちを受け入れる体制が整いました。今後の新しいつながりと出会いに期待をします。また、厨房ユニフォーム買い替えでは多くの方からカンパを頂き、喜楽一同皆様の温かいお気持ちに感謝しかありません。

２０２４年度は、３年に一度の報酬改定の年となります。国は福祉予算がこの１０年で３倍になったと福祉予算に抑制をかけようとしています。しかしながら、他の事業所と比べて給料の安い福祉現場は、人材不足により疲弊し深刻な状況に陥っています。福祉職員の成り手がいないこの深刻な状況を脱するためにも、他の産業と同等の給与保障が行えるように報酬の引き上げを求め、人と人とのつながりを大事にしながら運動の力に繋げていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

喜　楽
配達車寄付もらう

新しい　保冷車

喜楽では、配達に使用する車輌が古くなり買い替えを検討してきましたが、物価高騰の波を受け食材・水道光熱費・ガソリンなどの費用が上がり、自前で車輌を購入することが出来ませんでした。

この度、木口福祉財団から地域福祉振興助成金１８１万円を頂き、中温冷凍販売車として新しいハイゼットトラックを購入することが出来ました。

まだまだ私たちを取り巻く状況は厳しいものがありますが、安全にお弁当をお客様にお届け出来るようにみんなで力を合わせ頑張っていきたいと思います。

２０２４年にむけて
利用者抱負

- ベストを尽くしてがんばるぞ
- ２０代最後なので仕事を真面目に休まず頑張りたいです
- タバコ・お酒・人にお金を貸さないこと！入院しない事！
- たおるたたみと新聞折りを頑張ります
- 歌っちゃ王カラオケを買いたい
- 決められた日にちに、作業場に行けるようにがんばる
- 健康第一！！遅刻を減らす
- 車を買う！！
- 仕事と趣味の両立！
- 盛付を頑張りたい

★グランヴィアバイキング★
おなかいっぱい食べれて幸せ！

19階からの岡山の景色をごちそうに

毎年結いの会では、県内外問わずいろいろな所へ１泊旅行に行っていましたが、コロナ禍の影響を受け宿泊旅行の準備が間に合いませんでした。そのため、１０月２２日(日)、わくわく！と喜楽総勢１４名で岡山駅前にあるホテルグランヴィアへ**台湾フェアのバイキング**に行って楽しんできました。

ホテルでの食事ということで、この日のためにおしゃれをしてみなさん集合されていました。

会場は、ホテルの１９階ということもあり見晴らしは最高でした。

秋晴れの快晴の中、窓から見える景色は青々と流れる旭川・少し色づき始めた東山と足元には岡山の街のにぎやかな様子が大きな窓に映し出されまるで映画の中の景色のようでした。特等席でのご馳走に皆さん夢中になり、並んだメニューは台湾フェアということもあり、天心はもちろんのこと台湾ならではの人気の「ルーローハン」や「菓膳スープ」「蒸し鶏」「マンゴーかき氷」「杏仁豆腐」などデザートもたくさんありました。みなさん「あれも食べたい」「これも食べてみたい」といつい欲張ってしまい、お腹が一杯になるまで食べて喜んでおられました。９０分の時間制限はありましたが、久しぶりに顔を合わせたメンバーとも話がはずみゆっくりとでき、とても楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。